

■「ワクワク健康通信」は弊社とお客様を結ぶ月刊ニュースレターです。「安くて良い家をつくる会」主宰
興味深い話題や実用的な情報を満載し無料でお届けしています。

発行は毎月発行予定です。どうぞご覧ください。

ミッション:絶対に後悔しない住まい創りをお手伝い

相続相談窓口センター

発行元:(株)アイホームズ / (旧)五十嵐繁勝工務店

発行人:磯貝 暢子 五十嵐 和奏

〒131-0041 墨田区八広 5-25-4

電話 3613-2834 FAX 3613-6149

ホームページ <http://www.igarasi.com>

『アイホームズ』をクリック!!

お客様専用フリーダイヤル 0120-647-147

ワクワク健康通信

第206号 令和3年12月

みなさま、こんにちは。
五十嵐です。

私はスタッフに、しばしば、「よく確認しなさい」と言います。
「確認する」とは、そうであることをはっきり確かめるということです。

じゃあ、何のためにするのでしょうか。
それは、やり直しをしないため、つまり手戻りを起こさないことに尽きます。
手戻りがなければ、多くの仕事は滞らずにスムーズに流れていくのではないのでしょうか。

見切り発車で突っ走った末に見当違いの仕上がりになって、やり直しをした経験はありませんか?
この手のミスは、必要な確認をしないまま進めた場合に起こるもの。
もし、最初に「確認」をしていたら、こんな間違いは起こらなかったということってありますよね。

弊社もそうですが、相手(お客様)があつての仕事の場合、ただ仕上げさえすればいいというものではありません。何らかの前進がないと意味がなく、前進のない仕事は停滞します。
手戻りは、その仕事に費やした労力、コストを無駄にするだけでなく、それに関わる人たちの時間をも奪うことになるのです。

ミスを事前に防ぐという観点からも、確認は大切です。
これは日々の作業であっても例外ではありません。
書類の入力ミス、メールの誤送信などのケアレスミスは、「気をつける」以外に対処しようがないと思われがちですが、確認のルールを自らに義務付けることで、ある程度の予防が可能です。
作業をしたら、必ず見直すということを習慣化してみましょう。

仕事の基本ともいわれる『報連相』は、『報告・連絡・相談』の頭文字を取ったものです。
その目的は、情報を相手と共有すること。
共有された内容は相手に認知され、この時点で間違いや意見があれば指摘してもらえ、修正することができます。
そこに、確認の極意が詰まっているといえます。

優れた確認ツールである『報連相』を活用しない手はありません。
スタッフからすれば、「そんなことわかっているよ」と言いたいところだろうけど、
実践する意義をもっと意識することで、よりのを絞った確認ができるということを理解してほしいところです。
そうすれば、私のカミナリも落ちなくなるでしょう(笑)

今年も、引き続き昨年からのコロナの影響を受け、大変な一年だった方も多いと思います。
弊社も少なからず影響を受けた部分もありました。
でも、常に前を見据え、今やれることをやる。
そう考え、信じて来年も突き進んでまいります!

2022年が皆さまにとって、幸せな明るい年になりますよう祈願しております。
皆さま、良いお年をお迎えください。



あなたの価値ある家づくり
土地探しから応援します!
スーパーアドバイザー
一級建築士/宅地建物取引士
代表/五十嵐 照勝



皆さま、こんにちは。
磯貝です。

今年のカレンダーも残り1枚となりましたね♪
年末に向け、何かと忙しくお過ごしかと思えます。
一般的に大晦日といえば、ご家庭で年越しそばを食べたり、
除夜の鐘をつきに行ったりというイベントがあります。
今回はそれぞれの意味についてご紹介します。
既にご存じの方も、改めて考えてみて頂けたら幸いです (*^_^*)



整理収納アドバイザー1級
インテリアコーディネーター
カラーコーディネーター
不動産資産相談士
賃貸不動産経営管理士
住宅ローンアドバイザー
磯貝 暢子より

大晦日の夜もいつも通りお風呂に入られると思いますが、
そのことを「年の湯」といいます。

しっかりと1年の垢を落として、新年を迎える準備を行うことが目的です。
その昔、毎日入浴することが当たり前ではなかった時代は、
大晦日のお風呂は特別なものであったと思います。



次に、皆さまよくご存じの「年越しそば」です。

細く長い見た目から長寿や健康を願って、全国で食べられるようになりました。
そばの麺は切れやすいことから「1年の災いを断ち切る」という意味もあります。
現在は、そばの代わりにうどんを食べる地域もあるようです (*^^*)



最後に「除夜の鐘」です。

大晦日の夜は「除夜」とも呼ばれています。

鐘をつく回数は、人の煩惱の数を表す108回で、煩惱を取り去り、
正しく清らかな心で新年を迎えることができるようにするという意味があるようです。

昔は、大晦日には家族全員が集まるのが当然でありましたが、
今ではカウントダウンイベントが各地で行なわれるようになり、
家族以外の方と過ごされることも多くなっていると思います。
家族そろって1年を振り返り、新年の抱負を語りながら、
家族の結束を深めるのも私は良いと思います。

この3つの意味を噛みしめながら、良い年越しをしましょう♪

今年も1年、ありがとうございました。

2022年が皆さまにとって幸せな1年になりますよう祈っております。

皆さま、良いお年をお迎えください。

こんにちは。
長谷川です。

寒い日が続きますが、皆さまお元気でしょうか。

2021年も残すところあと僅かとなりましたね。

今年も1年、沢山の方のお世話になり、助けられ、

なんとか過ごすことができました。

皆さまに、素晴らしい新年が訪れますことを心よりお祈り申し上げます。



超明るいお客様サポーター
長谷川 有美です♪

忙しいこの時期に大掃除はハードルが高く感じる方もいらっしゃると思います。

しかし気持ちのよい年末年始を過ごすためにも綺麗にしておきたいですね。

今回は忙しい方向けの年末大掃除に役立つアイテムをご紹介します♪

◆ほこり掃除は百均 DAISO の【ミトングローブ】が便利♪

手にはめるだけで掃除の準備が完了！

素手感覚で掃除ができるのでとても楽ちんです(*^^*)

配線コードは握ってお掃除、テレビやエアコンの隙間もなでるようにすればお掃除完了です。



◆玄関掃除は【ブラッシングスポンジ】が便利♪

玄関は水をつけて擦るだけでお掃除ができるブラッシングスポンジがおすすめです♪
スポンジの細かい凹凸が汚れをかきだしてくれます。

頑固な汚れは【メラミンスポンジ】で落としましょう。

Amazon 等でも販売しているので是非玄関回りのお掃除に活用してみてくださいね。

玄関を綺麗にして福を呼び込みましょう♪



◆トイレのふち裏は【バブルーン】でこすらず掃除♪

細長いノズルでトイレのふち裏にモコモコの泡を噴射し、

少し時間を置いて流すだけで、触らず擦らず汚れがスッキリ落ちてくれます。



◆キッチンの配管掃除は【お湯】で簡単掃除♪

シンクの3分の2くらいまで50℃のお湯をはって一気に流すだけです。

固まった油汚れをお湯で溶かし、配管に溜まった汚れを流してくれます♪

こちらは“役立つアイテム”ではありませんが、

簡単で続けやすいのでぜひ実践してみてくださいね(*^^*)



◆汚れやすい隙間には【スキマフィル】で汚れ防止。

トイレの便座と床の隙間に塗布することで水や尿の侵入をブロックできます。

透明で目立たなく剥がせるのでキッチンシンクなどの水周りにも使えます。

せっかくお掃除しても水廻り等の隙間は汚れやすく、臭いの原因になってしまいます。

掃除も大変ですので、綺麗にした際に塞いでしまうのがオススメです♪

皆さま、こんにちは。
五十嵐です。

12月になり、寒さも本格的になってきましたね。

体調管理には十分注意したいものです (>_<)

さて、25日にクリスマス、31日には大晦日、そして正月と

今年もいよいよ終わりの日が近づいてきましたね。

12月はイベントが多いですが、12月23日は何の日かご存じでしょうか？



不動産事業部・Web担当
五十嵐より

昭和33年の12月23日は東京タワーが完成した日です。

ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、東京タワーは高さが333メートル、完成当時はエッフェル塔の320メートルを抜いて世界で一番高い建物でした。



ですが、今では二倍近くの高さを持つ東京スカイツリーが建ち、東京タワーは世界一、日本一の高さを誇る建物ではなくなっています。

では、世界一、日本一ではない現在の東京タワーは何の価値もない昔の建物でしょうか。それは違うと私は思います。

東京スカイツリーが建った今も、東京タワーに足を運ぶ観光客は少なくありません。

パリへ行ってエッフェル塔を見に行く観光客も多いです。

今の技術と比べると見劣りしてしまうかもしれませんが、

しかしそれでも当時の人にとっては今でも東京タワーは東京の、日本のシンボルです。

「all ways 三丁目の夕日」という映画をご存じでしょうか？

下町で東京タワーと苦楽を共にした、東京タワーと一緒に育った人たちが描かれているのが印象的です。

東京タワーにはそういった世界一という記録以上の想いというものが集まっていると思います。

ただがむしゃらに一番を目指す、それも一つの選択肢ではあると思います。

しかし私は「記録」に残ること以上に、皆さまの「心」、「記憶」にできるだけ長く残れることを目標にして、これからも家づくりのお手伝いをさせて頂くことが、お客様との信頼のタワーを高くしていけることに繋がると感じています。

今年も1年、ありがとうございました。

2022年が皆さまにとって幸せな1年になりますよう祈っております。

皆さま、良いお年をお迎えください。